

帯状疱疹後の強い痒みについて

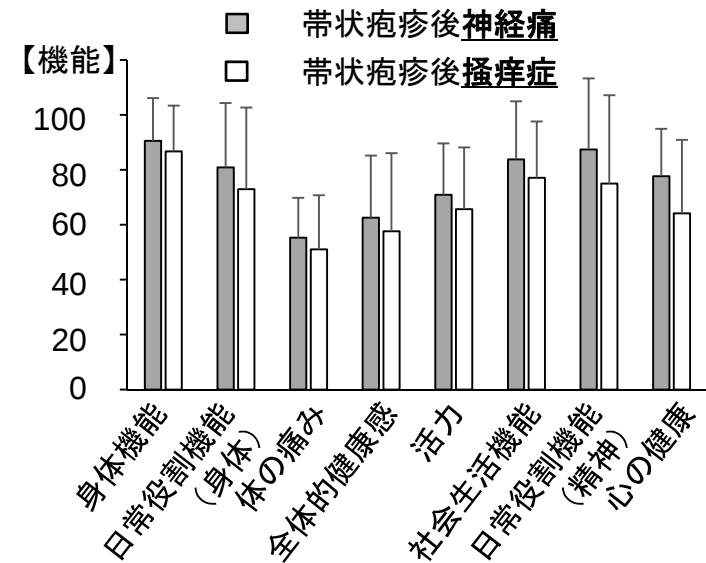
獨協医科大学医学部麻酔科学講座 山口重樹



Pain 2002; 96: 9-12

- ・多くの患者が帯状疱疹による“痛み”のみならず“痒み”も自覚します。
- ・“痛み”同様に“痒み”も不快な症状で、生活の質(QOL)や日常生活動作(ADL)を低下させることがあるはずです。
- ・帯状疱疹後に残る“痛み”は帯状疱疹後神経痛と呼ばれていますが、“痒み”も帯状疱疹後掻痒症と呼ばれて治療が必要な場合があります。
- ・左の写真は海外で報告されたもので、額にできた帯状疱疹後に激しい掻痒感が出現し、皮膚を掻きむしって出来た潰瘍の様子です。

- ・右のグラフは、帯状疱疹後神経痛と帯状疱疹後掻痒症を訴える人の各種心身機能の障害を調べたものですが、痒みも痛みと同様にQOLやADLを低下させていることが判ると思います。
- ・帯状疱疹後掻痒症を訴える人の半数に、衝動性掻痒と呼ばれる「痒くて痒くてどうしようもなく、掻きむしりたい」という気持ちになることも判りました。



【メッセージ】帯状疱疹後掻痒症を自覚している多くの人が我慢をしているかもしれませんが。帯状疱疹後掻痒症に有効な薬が判ってきていますので、我慢せずに訴えてください。